

リハだより

No:2

腰痛とは

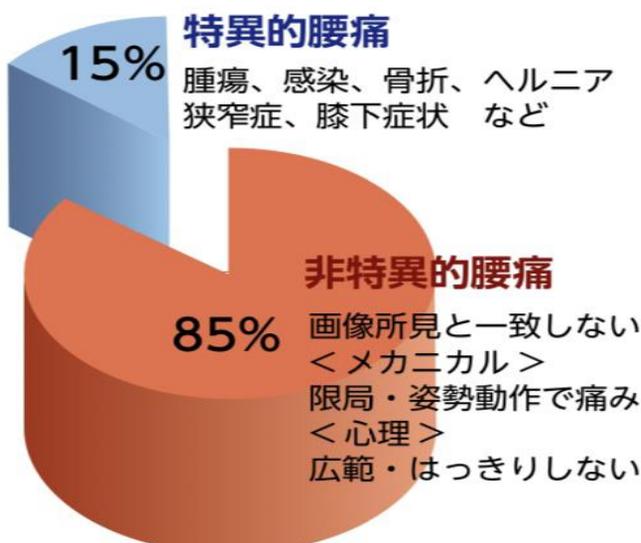
腰痛は誰もが経験しうる痛みであり、国民の80%が一生に一度は腰の痛みを経験します。腰痛とは疾患の名前ではなく腰部を主とした痛みやはりなどの不快感といった症状の総称です。腰の痛みの種類には「特異的腰痛」「非特異的腰痛」があります。

●原因のはっきりしている 「特異的腰痛」

腰痛症のうち、レントゲン写真やMRI画像などで原因部位がはっきりしている腰痛を「特異的腰痛」といいます。具体的には、腰椎椎間板ヘルニアや腰部脊柱管狭窄症、腰脊椎分離症、圧迫骨折等があります。

●原因のはっきりしない 「非特異的腰痛」

腰痛のうち、ぎっくり腰のように原因がはっきりしない腰痛を「非特異的腰痛」といいます。ぎっくり腰等の非特異的腰痛は、初期治療を誤らなければ多くは短期間で良くなります。しかし、1度発症するとその後長期にわたり再発と軽快を繰り返しやすいことが特徴です。



出典: Deyo RA, Rainville J, Kent DL (1992) What can the history and physical examination tell us about low back pain? JAMA. 12:268(6):760-5.